

気象庁技術報告第 133 号「平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震調査報告」  
正誤表

(平成 25 年 3 月 28 日修正)

第 1 章

1.3 マグニチュード

P22 原稿執筆者

正	地震予知情報課 <u>碓井 勇二</u>
誤	地震予知情報課 <u>大竹 和生</u>

1.4 震源過程

P25 6 行目から 8 行目にかけての記述

正	・・・破壊継続時間は全体 150 秒を超えており、全地震モーメント ( $M_0$ ) は <u><math>4.08 \times 10^{22}</math></u> Nm, モーメントマグニチュード ( $M_w$ ) は 9.0 であり,・・・
誤	・・・破壊継続時間は全体 150 秒を超えており、全地震モーメント ( $M_0$ ) は <u><math>4.3 \times 10^{22}</math></u> Nm, モーメントマグニチュード ( $M_w$ ) は 9.0 であり,・・・

P28 16 行目から 17 行目にかけての記述

正	・・・最大のすべり量は <u>37m</u> となった.・・・
誤	・・・最大のすべり量は <u>38m</u> となった.・・・

P30 6 行目から 7 行目にかけての記述

正	・・・本報告では他の 2 つより小さく <u>37m</u> となっているが,・・・
誤	・・・本報告では他の 2 つより小さく <u>38m</u> となっているが,・・・

第 2 章

2.2 津波の観測状況

P94 第 2.2.1 表中 苫小牧西港の観測基準面 (D.L.) の標高の値

正	最高潮位			
	番号	津波観測点名	・・・	観測基準面 (D.L.) の標高
	・	・	・	・
	・	・	・	・
	10	苫小牧西港	・	<u>-93</u>
・	・	・	・	
・	・	・	・	
誤	最高潮位			
	番号	津波観測点名	・・・	観測基準面 (D.L.) の標高
	・	・	・	・
	・	・	・	・
	10	苫小牧西港	・	<u>-293</u>
・	・	・	・	
・	・	・	・	

以上